

## 目 標

我々、いわき経済同友会会員は、企業経営者の異業種交流活動を通して、三つの目的を達成し、仲間の連帯を深め、地域経済の発展と活性化をはかり、夢と希望に満ちあふれた地域社会づくりをめざします。

# SEA IWAKI

いわき経済同友会

10月号／2007年10月1日発行

## 3つの目的

- 1つ よい社会をつくろう
- 2つ よい経営者になろう
- 3つ よい経営環境をつくろう

■ところ■

パレス いわや

## 9月通常例会

■とき■

平成19年9月10日(月)

講演 「大東銀行の経営改革」講師 (株)大東銀行 取締役社長 能勢秀幸氏



記録的な猛暑もひと段落し、ようやく秋めいた季節になってきた本日、9月度例会がパレスいわやにて開かれました。

田子例会副委員長の司会のもと清水広報委員長による3つの目的唱和により、例会が始まりました。里見代表幹事より先月勉強した地球温暖化について「我々が出来ることを、小さくても良いから自分自身で意識して一つひとつ積み上げる事により、子供や孫の世代までつなげて行きたいと考えています。」と述べられ「本日の例会は、浪江出身の大東銀行の能勢社長より講演を頂き、規模は違えども各企業でも学べる事が沢山有ると思いますので、改革を成功させた事例を学んで下さい。」と開会の挨拶がありました。

又、例会委員長と企画総務委員長より報告がありました。

誕生月の花束贈呈が行われ、9月度通常例会が終了しました。

安島副代表より本日の講師の経歴が紹介された後、講師例会へと移りました。



左より(代表幹事)

大和田宏さん(9月9日) 田村慎太郎さん(9月26日) 三室啓記さん(9月1日)

# 講演「大東銀行の経営改革」

講師 (株)大東銀行 取締役社長 能勢秀幸氏

本日の例会の講師である、大東銀行取締役社長能勢秀幸より経営改革について講演を頂きました。

冒頭に社長より、学生時代浪江から磐城高校まで3時間かけて通学した事や、甲子園へ応援に行った話などされ、このいわきは、思い出がたくさん有る地であると述べられました。本題である経営改革について下記のとおり的事を実行されました。日本長期信用銀行に入社し新生信託銀行の立ち上げを行い後に大東銀行へ入社。平成16年入社当時は5期連続の赤字で、抜本的改革をせねばと思ひ荒治療を行った。

まず初めに手を打ったのが、経営者を全員退任して、新経営陣にした。合わせて外部からも経営に参画してもらった。それから組織を変えた。経営部を設け全ての事柄をこの部署を通して決定していく事にした。各部長、支店長もほぼ全員交代していただき組織を全面的に刷新した。人件費について手を打ち、行員については給与全員25%カット、ボーナス支給2年間凍結、役員の給与77%カット、賞与無支給を行い、人員削減として4割削減し、トータル人件費を半分にした。削減物件費も30%削減、システム費20%削減、など先ず削減出来る所から行った。



その結果平成17年から黒字化出来た。しかしこの削減ばかり行っていると、オーバーキル(やり過ぎ)になってしまう事になる為、2年間出来るだけ削減をしてきたが、人心が離れて行ってしまう事を防ぐ為、今は物心共に増やす事を考えている。銀行の体力に合わせ賞与も復活し、基本給の改定も行ってきました。企業における人は最重要だが、それを動かすのはシステムであり、減らすだけでなく必要な物は投資をする事を考える。特に人については、しっかりやった人には給与も増やす、必要な物は最新の物を購入する事を実行してきた。

企業にとって一番重要なのは、どの様な企業にして行くのだと明確にせねばならない事だと考える。

掲げた4つの企業文化は、「お客様の視点に立った発想と行動」結果として第3回リテール力調査において全国9位になった。

「透明性のある開かれた経営」開示出来る情報は出来るだけ出す。

「前例踏襲を排した持続的挑戦」昨年やったから今年もやると言う事は駄目である。又、証券業務を開始するに当たって資格を取得するに当たり、2種1種内観の試験を役員自ら率先してやってもらった。結果として行員の66%が2種を取得出来た。又、全行員にパソコンを配備し、アンケートもダイレクトに入るようになった。「外部資源の主体的活用による協働」行内だけでなく、外部からのノウハウを得る事に力を入れた。更に経営改善計画の改訂版は、「安定した配当の出来る銀行」

「お客様から支持される銀行」「働き甲斐のある銀行」この事を中心においている。人事面では適材適所を念頭にし、年齢とは関係なく仕事の難易度、業績に応じて決定する。マーケット水準の給与体系にする為、人事考課は男女平等にし、リカバリーの機会を与え、考課も開示し、シンプルにした。教育においては、ポスト関係なく研修をしてもらうように行っている。システムにおいては、回線、サーバー、ホストコンピューターを新規入れ替えソフトも導入した。

このように人とシステムを使い大東ファンを1人でも多く増やしたいと思っている。

以上が能勢社長の経営改革の概要ですが、まだまだ細かいところを含め、もっと多くの事を改革された為の実績なのではと感じました。終了後の質疑応答は、時間がオーバーするほど積極的に意見が有り、とても有意義な講師例会となりました。



# 8月グループ会報告

## 情報グループ会

- **日時** 8月28日(火曜日)18:00~21:00
- **場所** 報徳苑
- **議題** 懇親会形式で活動の振り返りと現在各社が作成している同友会のホームページに載せる企業案内の状況及び情報交換を行いました。

### ■ 内容

- ①参加企業の近況・情報交換
- ②ホームページの企業案内の策定状況確認と策定内容の情報交換
- ③その他として、情報グループらしい、情報提供の内容についても意見交換を行いました。

特に開催場所の関係から、音楽に関する情報交換に話が弾み、より個人を知る機会となりました。



## 福祉グループ会

- **日時** 8月30日(木曜日)19:00~21:00
- **場所** 報徳苑
- **議題** 「福祉、介護、医療の現状……高齢者医療について」
- **内容** 現在、高齢者の医療が大きな変革期を迎えている。誰の人生にも例外なく訪れる「最期の時」。自分は、自分の親は、どこでその時を迎えたいか。そして、その希望はかなうか。

そこで、「最期はどこで」を切り口に、

1. 自宅
2. 病院
3. 介護施設
4. 高齢者施設等その長所、短所

を考えた。そして、どこに、どのような課題、需要があるかを討論した。



会員の皆さんはどのグループ会にも出席できます。振るってご参加下さい。

## 観光グループ会

- **日時** 8月27日(月曜日)18:30~21:00
- **場所** 割烹 一平
- **内容** ・納涼会を小名浜 割烹 一平で開催し、うに、あわび、新鮮な魚など、小名浜ならではの美味しい料理を堪能いたしました。
- ・事前に送付しておいたビジネスモデルについての考え方、あの会社と一緒にこんな商品開発が出来るのではないか？などの考え方をアンケート用紙にまとめていただける様に説明いたしました。



## 環境グループ会

- **日時** 8月3日(金曜日)18:30~21:00
- **場所** レストラン イタリアンコート
- **内容** 先進地視察（ホテルニューオオタニ、茂木市）についてグループ懇親会（暑気払い）来る9月11日に予定の先進地視察についての確認、研修内容の最終検討。
- 上期の活動の反省と、これからの活動方針の再確認をしまだまだ猛暑の続く中、互いの健康を気遣いながら歓談し散会いたしました。





小布施町の街並み



栗の小径(栗の木の歩道)



観光の中心的存在の  
高井鴻山記念館  
と  
北斎館



研修場所  
小布施町役場

小布施町  
地域創生部門  
産業振興グループリーダー  
三輪 茂氏と  
関悦子さん



北斎館前にて

# 平成19年度 研修委員会 先進地視察

研修先 長野県小布施町の街づくり・富山市

9月26日

いわき 常磐高速 外環 上信越高速  
小布施町 昼食・研修・観光 中野 IC  
上信越・北陸高速 富山宿泊

本年度の研修は、自分たちの住みやすいまちづくりが結果として観光客の多く集まる町となった長野県小布施町と、『改正中心市街地活性化法』認定第一号の富山市のコンパクトで暮らしやすいまちづくりを視察してまいりました。

9月26日朝7時、里見代表幹事を団長に総勢1名雲ひとつない青空の下、元気に出発しました。

今回、はいわき商工会議所から佐藤孝一氏と酒井比呂志氏の両名と小名浜街造り市民会議の小野潤三氏も特別に参加しました。また、途中勿来インターで、急用で不参加となってしまいました安島副代表幹事より差し入れを頂戴しました。ご馳走様でした。

大型バスに21名と一都8県の今回の長旅にはゆったりと利用することができ、道路状況も大変良く快適な旅でした。途中、車中にて大和田常任幹事より2回にわたり小布施町と富山市についてのレクチャーを受け予備知識を持ち視察にのぞめました。

予定時間に小布施に到着。名物の栗おこわの昼食に舌づつみをうち、その後、小布施町役場に移し、小布施のまちづくりへの取り組みを関悦子さんが約一時間半にわたって熱心に語ってくださいました。

小布施は人口約12,000人、役場を中心に半径2kmの円にほとんどの集落が入る小さな町。郷土の偉人、高井鴻山と葛飾北斎の出会いから一世紀の後、町が『北斎館』



# 研修旅行報告

中心市街地 ○ 実施日 平成19年9月26日～27日

## 9月27日(木)

富山・総曲輪（中心市街地活性化事業説明・見学）及びLRT→富山IC→北陸高速→新潟→磐越高速→いわき

を建設し、多くの方が小布施を訪れるようになりました。その後、住民と町が互いに役割を分担し合って進める小布施方式ともいえる「まちなみ修景事業」が始まり、さらには花によるまちづくり・様々なイベントの実施とより快適な自分たちの住みやすいまちづくりが訪れる観光客に憩いの場として受け入れられているのでしょう。予定をオーバーしましたが小布施のゆる然楼周辺の散策と北斎館の観光を楽しみ約2時間かけ富山へ到着しました。

宿泊は富山全日空ホテル、徒歩5分の「いきいき亭」にて夕食をいただき懇親を深めました。

9月27日、ホテルの隣に建つ富山商工会議所に場所を移し、濱谷専務理事と宮崎事務局長より富山が目指すコンパクトなまちづくりについて約1時間話をさせていただきました。

8年後には北陸新幹線が開通し、富山が通過点にならないように

- ①公共交通の利便性向上(ライトレールについて)
- ②賑わい拠点の創出(9/17オープンのグランドプラザについて)
- ③まちなか居住の推進と計画

の3本柱について熱く語っていただきました。

その後、グランドプラザ周辺の視察、物産館、ライトレール試乗を楽しみ、富山名物ます寿司の昼食をいただき帰途につきました。途中、先日の新潟中越沖地震の傷跡がなまなましい柏崎周辺の景観はまことに気の毒でした。

予定時間にいわきへ到着となりましたが、参加された皆さんには大変強行なスケジュールの中ご協力をいただき無事研修が終えられ、心から感謝申し上げます。

【研修委員会】



富山商工会議所濱谷元一郎専務理事より説明を受ける



総曲輪(そうがわ) 商店街視察



グランドプラザ 全天候型ガラス屋根広場



越中食彩 にぎわい横丁



くすりの富山 池田屋安兵衛商店店内→



ポートラムに一駅乗車してみました



奥田中学校前駅下車



富山ライトレール(愛称ポートラム) 富山駅北にて

## ●会員増強委員会

## 恒例会員親睦ゴルフ大会

■開催日/10月17日水曜日

午前8時30分集合

■場 所/新たいらカントリークラブ

■会 費/2,000円 プレー費/4,900円(昼食、ワンドリンク付)

恒例となりました会員親睦ゴルフ大会を開催します。是非、多数の会員の参加をお願いいたします。

【連絡先 TEL&amp;FAX23-1211】

## 次年度移行へのスケジュール

	本年度	次年度
10月4日(木)	幹事会	次年度代表幹事承認
11日(木)	通常例会(臨時総会)	次年度第1回役員選考会
11月	幹事会	次年度第2回役員選考会
	創立記念公開例会 (臨時総会)	次年度役員承認
12月	幹事会	次年度グループ長会議
	通常例会	次年度第1回幹事会
1月	幹事会	
	新年通常例会	次年度第2回幹事会

## 10月グループ会ご案内

☆ 環境グループ/10月16日(火) PM6:30~  
報徳苑

先進地視察を終えて反省会、その他

☆ 福祉グループ/10月30日(火) PM6:30~  
未 定

これまでの課題とモデル事業の提示

☆ 情報グループ/10月24日(水) PM6:00~  
報徳苑 福寿の間

ビジネスモデル研究 HPの活用法 その他情報交換

☆ 観光グループ/10月23日(火) PM6:30~  
いわき建設会館3階

ビジネスモデルの内容検討(その1)

会員はどのグループ会にも出席できます。  
グループ長にお申し込み下さい。

## 会員の慶弔に関する規定が改定されました。

## 現 行

会員が1カ月以上入院  
した場合は、見舞金を  
贈ります。(大体5,000円位)  
会員より申し出を必要  
とします。

## 改 定

会員が2週間以上入院  
した場合は、見舞金を  
贈ります。(大体5,000円位)  
会員より申し出を必要  
とします。

## 10月通常例会・第1回臨時総会 開催のご案内

平成19年 10月11日(木)

いわき建設会館 5階  
会費 1,000円P.M. 6:30~ 食 事  
" 6:50~ 臨時総会・通常例会  
" 7:15~ 講演会  
" 8:45~ 質疑応答

臨時総会においては、次年度役員選定をご審議頂きます。ぜひご出席願います。

尚、欠席の場合は、FAX又はメールにて委任状をご提出下さい。

## 講演会

演題 「インターネット利用における情報セキュリティ」

講師 アルパイン情報システム(株) 安藤 一氏

いわき経済同友会  
ご入会のお薦め

いわき市内の企業経営者ならどなたでも入会できます

●会の趣旨に賛同される方は会員の推薦と所定の手続きによりどなたでも参加できます。  
お問い合わせは下記へどうぞ。ご入会を心からお待ちしております。発行 いわき経済同友会 里見 潤  
編集 広報委員会 清水雅昭  
委員 中田博道・前田 敦・田村慎太郎・山崎勇喜事務局 〒970-8026 いわき市平字童子町4番地-18 いわき建設会館4F  
TEL 0246-23-1200 FAX 0246-23-1211  
http://www.seiawaki.jp  
E-mail:doyukai@triton.ocn.ne.jp